

地 理 B

(解答番号 ~)

1 地球儀や地図からとらえる現代世界に関して、問1～問4に答えよ。

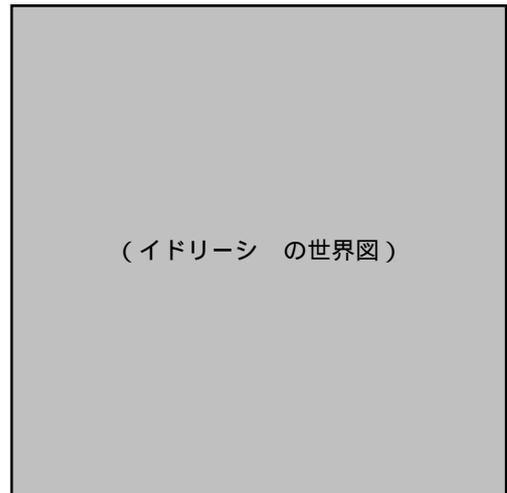
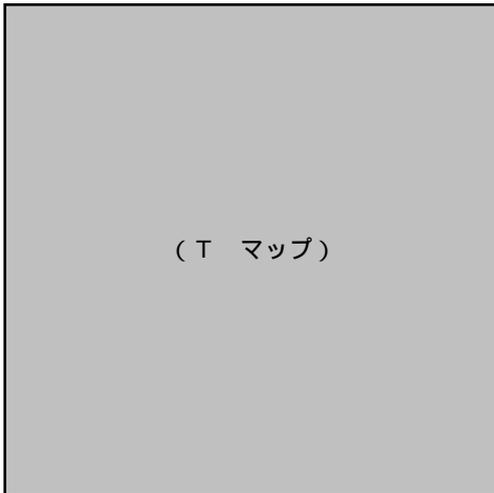
問1 シホさんたちは、古い時代に作成された地図に興味をもち、資料1～資料3を得た。資料1～資料3を基に、シホさんたちの会話文中の下線部①～④について、不適切なものを一つ選べ。解答番号は 。

資料1 プトレマイオスの世界図(2世紀頃に作成)



資料2 T Oマップ(7～8世紀頃に作成)

資料3 イドリーシーの世界図(12世紀頃に作成)



B

(<http://www.geocities.jp/saitohmoto/essay/OldWorld/Ptolemy1482.jpg> などによる)

シ ホ：資料1は，2世紀頃にプトレマイオスという人が作成した地図を復元したものとされています。プトレマイオスは，大地を球面としてとらえ，世界を正しい位置関係で表そうとしました。

サツキ：資料1を見ると，①緯線や経線のような基準線が引かれていることが分かりますね。

シ ホ：資料2は，キリスト教の影響力が強かった7，8世紀頃のヨーロッパで作成された世界地図で，T Oマップとよばれています。聖地エルサレムを中心にして東の方角を上にして描いているため，②図の左下にアジア，右下にヨーロッパが描かれていますね。

サツキ：地図が円盤状に描かれていることも，キリスト教の世界観が現れていると考えられますね。

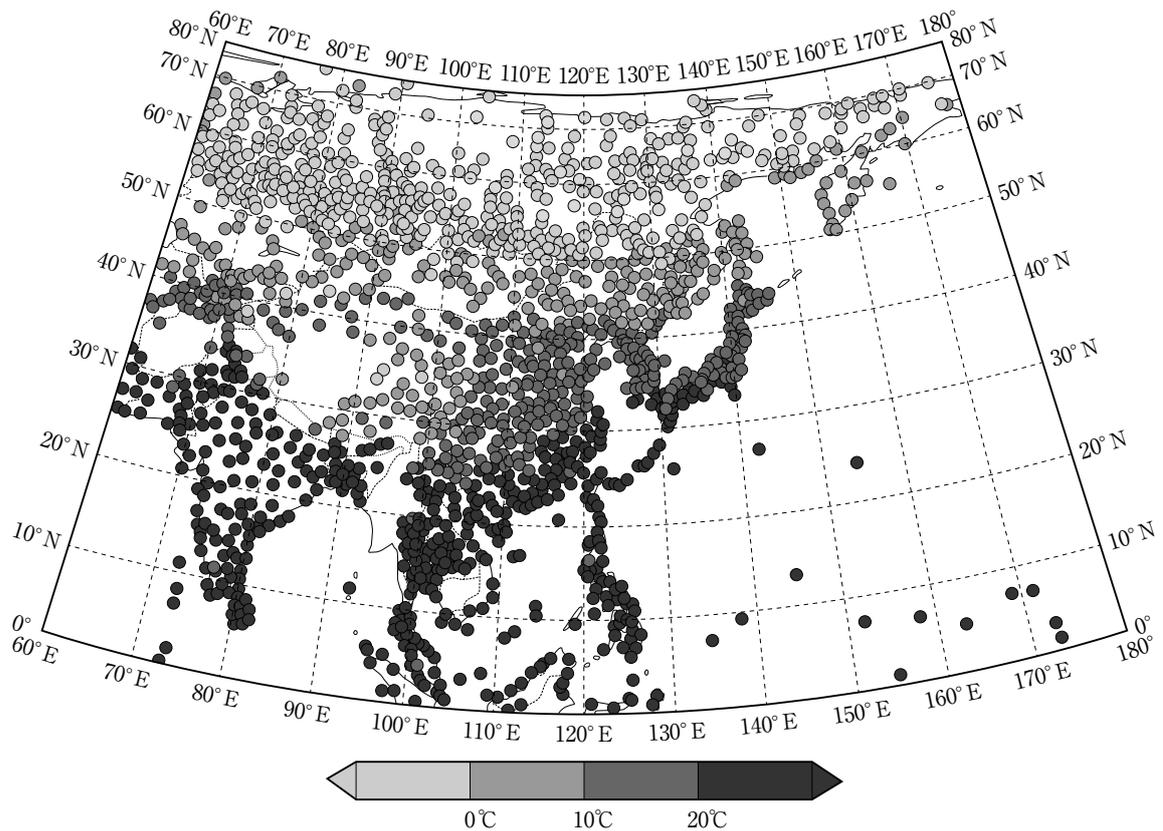
シ ホ：資料3は，イスラームの地理学者であるイドリーシーが12世紀頃に作成した世界地図で，この地図も円盤状に描かれています。南の方角を上にして描いているため，図の上方にアフリカが，下方にヨーロッパやアジアが描かれており，③アラビア半島が中心になっていることが分かります。

サツキ：どの地図にも④南北アメリカ大陸は描かれておらず，地図を作成した人々はまだその存在を知らなかったようです。

シ ホ：世界地図には，その地図を作った当時の人々が持つ世界観が現れているのですね。

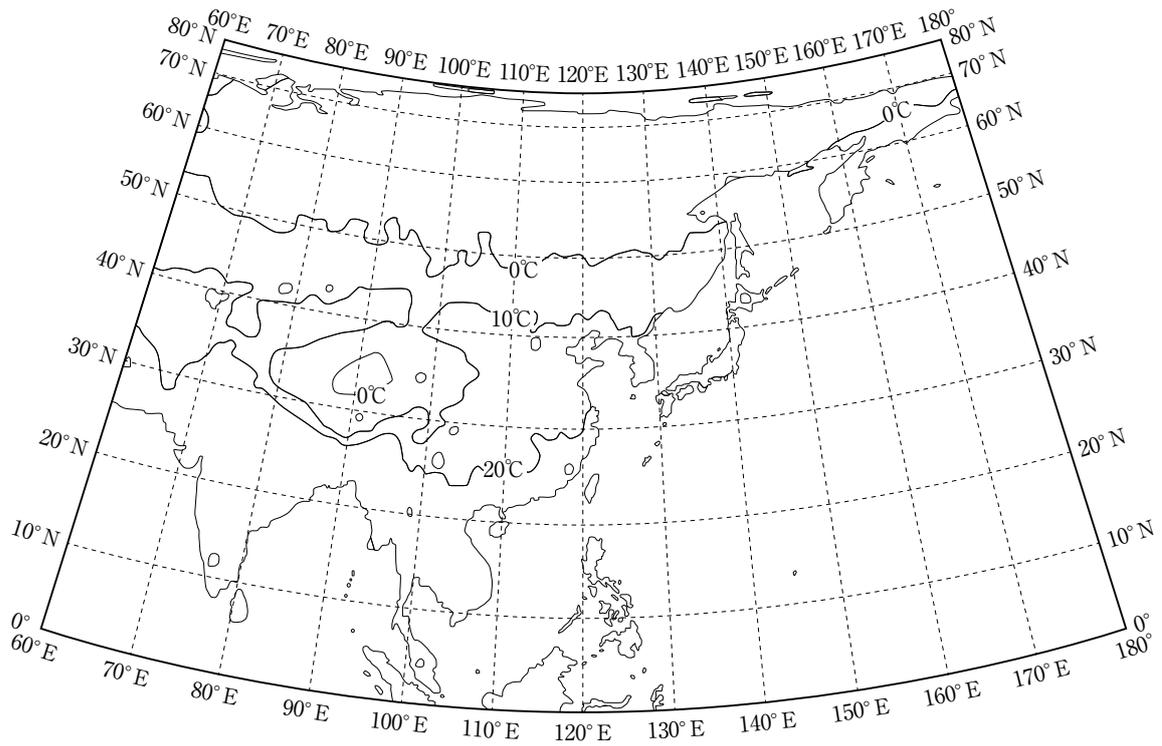
問 2 シホさんは、コンピュータ技術の向上によって、地理情報の収集、分析、地図表現が容易になったことを知り、資料 4 と資料 5 を得た。これらの資料は、2016 年 10 月中旬のアジア地域の平均気温を示したものである。これらの資料から読み取った内容として最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 2。

資料 4



(気象庁ホームページにより作成)

資料5



(気象庁ホームページにより作成)

- ① 資料4から、資料内のアジアの全ての国、地域には、等間隔になるように観測地点が設けられており、気温の分布を正確に把握するしくみが整っていることが分かる。
- ② 資料5から、太平洋上の島々の気温は、全ての観測地点で同じ値となっていることが分かる。
- ③ 資料4では、気温ごとに定められた色で観測地点の気温を表現しており、資料5は、観測地点全てについて、同じ気温の地点どうしを線で結ぶことで観測地点の気温を表現していることが分かる。
- ④ 資料4と資料5は、どちらも同じデータを異なる方法で表現した地図であることが分かる。

問 3 シホさんとナオさんは、仙台駅から次に示したような方法で目的地に移動するために、シホさんは資料 6 と資料 7，ナオさんは資料 8 と資料 9 を得た。シホさんとナオさんが移動をするために利用する地図の組合せとして、最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

シホ：私は地下鉄で仙台市役所へ行きます。市役所の最寄り駅が勾当台公園駅なのは分かっているのですが、仙台駅から乗車する地下鉄の路線名を知りたいです。

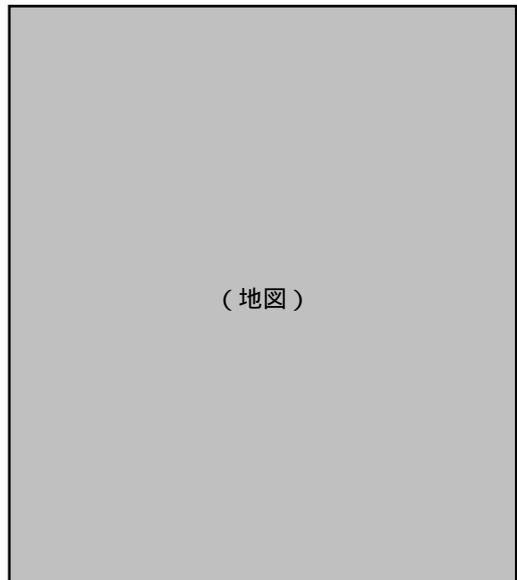
ナオ：私は徒歩で仙台城址へ行きます。初めて歩くルートなのでおよその距離が分かるとともに、交差点名や建物など目印となるものを知りたいです。

資料 6



(www.nihonfudousan.co.jp による)

資料 7



(仙台市役所ホームページによる)

資料 8



(国土地理院発行 25,000 分の 1 地形図「仙台西北部」, 平成 17 年発行による)

B

資料 9



(仙台の地図)

(http://mapandnews-japan.com/big-map/sendai01_big.html による)

	シホ	ナオ
①	資料 6	資料 8
②	資料 6	資料 9
③	資料 7	資料 8
④	資料 7	資料 9